



青木 伸 議員(政風会)

佐野市のスポーツ
立市活動の現状に
ついて質問方式
一括質問
一括答弁

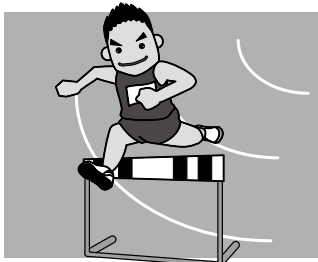
Q 本市のスポーツ政策を進めていくために策定された佐野市スポーツ立市推進基本計画では、市全体で全国大会に出場するスポーツ選手、団体数を、平成29年度には150個人・団体とする目標を掲げている。この目標達成に向けて、当局が取り組もうとしている重点事業は具体的にどのようなものがあるのか。

A 観光スポーツ部長

平成34年に栃木県で開催される国民体育大会に向けて、本市競技スポーツ全体の底上げを図ることが急務となることから、主力選手となる現在の小中学校の生徒を対象に、競技力の向上、選手育成を図るため、平成28年度からアスリート育成プランを策定した上で、競技スポーツ強化事業として、選手強化のみならず、指導者育成事業等を実施していきま

その他の質問

☆佐野インランドポート及び出流原PA周辺総合物流施設整備について



田所 良夫 議員(新風)

まち・ひと・しごと
創生総合戦略及び新
市建設計画について質問方式
一問一答

Q インランドポート整備事業として、佐野田沼インター産業団地内に1.1ヘクタールを要しているが、出流原PA周辺総合物流開発敷地としては185ヘクタールとある。核となるインランドポートより、それ以外の面積のほうが圧倒的に多いように感じるがその内容は。首都圏のバックアップ基地を有する防災拠点開発整備事業も含まれているのか。

A 総合政策部長

出流原PA周辺総合物流開発では、インランドポート、産業団地、高速バスターミナル、防災拠点などさまざまな機能を有し、本市の持つ立地優位性を生かした広域的な拠点として整備を進めていく必要があると考えています。開発整備の構想においても、首都圏災害時の防災拠点としての機能も含め検討しています。

その他の質問

☆第3次佐野市行政改革大綱について



▲ インランドポート予定地



菅原 達 議員(公明党議員会)

保育事業が
抱える課題と
展望について質問方式
一問一答

Q 待機児童、保育児童が解消されない一番の原因は保育士の不足とのことだが、保育士不足の大きな要因のひとつとして考えられる保育士の給与水準を改善させる必要性を市はどのように認識しているか。下野市では平成28年から保育士等就業奨励金制度が新設されるようだが、佐野市としてもできることはないのか。

A こども福祉部長

子ども・子育て支援新制度において、一定の改善が行われていますが、新制度施行後においても保育士が不足している現状を踏まえると、基本的な公定価格や処遇改善による給与水準の改善が十分になされていないと考えられます。市としては、今後国に対して公定価格や処遇改善制度の見直しを要望していきたいと考えています。

その他の質問

☆新庁舎の有効活用について

